ふれあいネットワーク

なんぶ 社会福祉だより

平成25年12月

36

ボランティアフェスティバル

10月27日(日)、農業者トレーニングセンターを会場にボランティアフェスティバルを開催しました。

前日までの悪天候からうって変わって晴れ渡り、当日600人以上の方にご参加いただきました。

5級・6級ヘルパー認定式

当日、ペットボトルキャップで、「赤い羽根共同募金のキャラクター」と「サンタクロース」を作りました。

南部町社会福祉協議会
本　　所　〒683-0351 法勝寺331-1　TEL0859-66-2900
会見支所　〒683-0227 浅井938　TEL0859-64-3515

緑綬褒章を受章

ご自宅で撮影

小林　栄子さん（調理ボランティア）

「受章おめでとうございます」

西町の小林栄子さんが、平成二十五年秋の叙勲・褒章において緑綬褒章を受章されました。

緑綬褒章は、自ら進んで社会に奉仕する活動を二十年以上続けている現役の方を対象に贈られる褒章です。

小林さんは、平成四年から社会福祉協議会が実施する毎週二回の配食サービスの調理ボランティアとして活動を始められ、今日に至るまで毎月三回、ほとんど休むことなくボランティア活動を続けてこられました。この間、調理ボランティアのリーダーとして、バランスの良い献立作りや材料選びをはじめ、当日の調理の中心となって活動され、配食サービス事業の発展に大きく貢献されました。その地道で献身的な活動により配食サービス事業は充実し、お弁当を利用しておられるひとり暮らしの方等には大変喜んでいただいています。

この受章について小林さんは、「一人でできるボランティアではなく、仲間の協力があったからこそ今日があると思っています。配食サービスボランティアの皆さんを代表していただいた緑綬褒章です」と、お話しされました。

受章、本当におめでとうございます。これからも、お元気で活動いただきますようお願い申し上げます。

すこやかの調理室で

平成25年度　南部町社会福祉協議会長表彰

平成二十五年度南部町社会福祉協議会会長表彰は、個人十二名と一団体が決定し、ボランティアフェスティバルおいて、表彰状の授与と記念品の贈呈を行いました。

永年に亘る社会福祉活動・ボランティア活動等、地域の福祉活動にご尽力いただき心より感謝申し上げます。

▲ご出席いただいた受賞者のみなさま

ボランティア・福祉活動功労者（個人）

（敬称省略）

所　属	氏　名
愛の輪協力員	関　友子
愛の輪協力員	田中　節
愛の輪協力員	栗谷　美江子
南部町赤十字奉仕団	橋秦　淳
南部町赤十字奉仕団	加藤　紀巴子
西伯地区更生保護女性会	古川　由美子
西伯地区更生保護女性会	石口　とよ子
会見地区更生保護女性会	小林　知榮子
会見地区更生保護女性会	野口　美榮子
会見調理ボランティアグループ	小早川　洋子
会見調理ボランティアグループ	赤井　睦子
会見調理ボランティアグループ	長岡　ちか子

ボランティア・福祉活動功労者（団体）

団　体　名	役　職・氏　名
子育てボランティアグループさくらんぼ	代表　今田　眞弓

5・6級ヘルパー認定式

酷暑の夏、小学生二十九名、中学生六十名が「夏休みボランティア体験」に参加してくれました。

所定の活動日数（小学生二日、中学生三日）を体験した児童・生徒に南部町独自のヘルパー認定証が手渡されます。

認定式当日（ボランティアフェスティバル開催日）は、他の行事や部活等の試合のため参加者は若干少なかったです。五級ヘルパー認定証は町長より中学生に、六級ヘルパー認定証は社協会長より小学生の代表に手渡されました。

5級ヘルパー

＜法勝寺中学校＞

1年生　内田　璃、佐蔵　翔、田子　拓椰
塚田　愛未、永江　貴裕、藤原　啓亮
本間　夕貴、増田　夢樹、山本　初
吉田　有希

2年生　有田　拓未、板　若菜、金谷　彩加
山崎　優姫、吉村　優香

3年生　足立　萌、生田　健悟、大塚　愛美
尾崎　美月、田中妃香里、藤本　舞

＜南部中学校＞

1年生　安曇　冬花、岩田　鈴奈、加藤　豪之
亀本　心、小早川梨子、小室　智暉
能登美古都、野間　優香、広戸　希望
都田　千尋、米原　由惟、米原　夕可

2年生　赤井　晴太、伊澤　友希、井田　雄斗
押田　秀、小早川　架、濵田　瑞生
頼田　楓花

3年生　井塚　心瞳、瀬尾　光、吉持　茜音

6級ヘルパー

＜西伯小学校＞

5年生　岩本　翼、遠藤　南菜、恩田　未弥
清水　菜々、田宮　美羽、塚田くるみ
舩原　萌愛、三嶋　友歌、杠　拓朗

6年生　岩本　龍、川﨑　美吹、永江　唯

＜会見小学校＞

5年生　伊澤　由莉、遠藤　優衣、尾見　汐音
玉川　千昂、玉川　瑞希、内藤さつき
内藤　美空、湊　莉香、山地はるひ

「広げようボランティアの輪 つなげよう心とこころ」

平成25年度南部町ボランティアフェスティバル ～未来につなぐ 虹のかけはし～

誰もが安心して幸せに暮らせる支え合いのまちづくりのために、日々活動するボランティアや、福祉活動・住民活動等に携わる関係者が一堂に集い、交流する中で、顔の見える関係づくりを進め、ボランティア・福祉活動の輪を広げることを目指しています。

遊びコーナーでキャンドル作り

わかとり作業所
「ポップコーンいかがですかぁ～」

西伯病院お口の健康コーナー
ステージでは、歯磨き体操で会場が一体になりました。

オープニングは雄大な南部太鼓さんの演奏で始まりました。

ステージ下の絵は、ひまわり学級とあいみ児童クラブにご協力いただきました。

前々日・前日・当日と多くのボランティアの方の力により開催することが出来ました。延べボランティア人数323人。多くの方とつながりました。ありがとうございました。

祥福園
「手芸品いかがですか」

南さいはく地域振興協議会
「一押しのかまくらおこわです」

赤十字奉仕団 今年ももぐらおどしあります。

司会軍団!スムーズな進行でした。

いきいきサロン活動紹介

ボランティア団体等の紹介

前日準備作業

前日準備作業

当日参加
ボランティアさん
(ごくごく一部の皆さんです)

たくさんの入場者で賑わっていました。

おはなしドン・さくらんぼ・栞の会
合同でフリーマーケット「いかがですか～」

ノームの糸車
「あてくじもしてま～す」

子ども会育成連絡協議会
「風船は子どもに大人気!!」

いちご short
作る眼差しは真剣です。

あいみ富有の里地域振興協議会
「柿の季節になりました」

更生保護女性会
「素敵な品物みつかりましたか?」

南部町共同募金委員会
「ジュースいかがですかー」

西部やまと園
「焼き芋美味しいよ」

南部町社会福祉協議会
「ポン米づくりはお任せを」

大国地域振興協議会
「今年はりんごもありますよ!」

会見調理ボランティアグループ
「美味しいカレーが出来てます」

法勝寺地区地域振興協議会
「豚汁で体も心もあったまる」

西伯調理ボランティア
今年は水餃子に挑戦!!

あいみ手間山地域振興協議会
「一押しの赤猪岩そばで～す」

東西町地域振興協議会
「美味い焼きそばだでぇー」

いきいきサロン

法勝寺地区
「法勝寺駅前サロン」

地域福祉委員　加納幸子

法勝寺駅前サロンは、サロンが校区から区ごとに分散した頃より続いています。当初は出席者も二十名位だったのが、現在は少し減ってきています。

活動は、六月に笹を取りに行って「ちまき作り」をします。また、認知症サポート養成講座を受けたり、巡査さんにオレオレ詐欺や悪質商法など、日頃の注意点を勉強したり、会員さんのガイドで「南部町古事記ゆかりの地」巡りをして知識を深めたりしました。紅葉が見ごろの時期には、少し遠出して温泉につかり食事をして帰ります。

普段は、ボランティアさんの応援で御馳走を作り、食後にお喋りしたり、童謡を歌ったりして賑やかです。

今後、声をかけて一人でも二人でも会員が増えて、出席者が増えるのを望むところです。

いきいきサロンの力!!

本紙の4・5ページに掲載しております「ペットボトルキャップアート　虹」は、72枚のパーツの集合体です。1つのパーツに144個のペットボトルのキャップをはめ込んで作製されていて、それをつなぎ合わせ、たて23m×よこ7.7mの大きさとなりました。

町内の35のいきいきサロンと4団体が地域・団体に持ち帰り、活動の中で作られました。1つずつは小さくても、集まるとこんなに大きな形になります。「つながる」をテーマに開催されたボランティアフェスティバルの会場で、ひときわ目を引く作品になっていました。

《お知らせ》

防災ヘルメットとベストを整備しました!

南部町社会福祉協議会では、防災ヘルメットとベストを二十セット整備しました。これは災害時に、社協役職員が被災場所に出向いて状況を確認するために使用することと、町外で発生した災害に対し、町内の方がボランティアとして被災地に赴く際に貸出しするものです。

災害ボランティアとして活動する際には、本会までお問い合わせください。ボランティア活動保険も取り扱っております。

★ヘルメットとベストは、赤い羽根共同募金助成金を活用して整備しました。

ありがとうございました

（平成25年9月1日～平成25年11月15日受付）

頂戴しましたご寄附は地域福祉事業に活用させていただきます。

香典返し

（敬称は省略させていただきました。）

寄附者名	集落名	故人名	金　額
前田　勝	猪小路	かつこ	金一封
雑賀道明	池野	寛	金一封
仲田　優	天萬２番組	登美枝	金一封
舩越澄江	金田	尚	金一封
永江泰典	落合上	貞子	金一封
影山秀人	奥絹屋	健一	30,000円
秦野諭示	賀祥	愛子	30,000円
入江信夫	東西町3区6班	豊	30,000円
都田三郎	天萬５番組	梅代	金一封
伊藤實	天萬５番組	智恵子	金一封
三好静子	下阿賀	庸義	金一封
森田睦	常清	千代子	金一封
富田昭	天萬１番組	政子	金一封
渡邉敦美	寺内	敏子	金一封
景山淳夫	金田	寅夫	金一封
恩澤利夫	倭	峯子	金一封
前谷覚	谷川	治郎	金一封
岩田司	西原	好子	金一封
本池悟司	上鴨部	実	金一封
青砥逸	馬場	明	金一封
錦織勝利	いずみ	小春	金一封
遠藤晴雄	戸構	知良	20,000円
吉村孝志	境	忠治	30,000円
遠藤紘	八金	巴	金一封
本庄汪	金田	美代	金一封
遠藤洋幸	下鴨部	静男	20,000円
鴨木秀規	安来市	進	30,000円
原田勝博	いずみ	菊枝	金一封
三鴨辰朗	宮前一	磯定	50,000円

見舞い返し

寄附者名	集落名	金　額
稲葉和子	高姫	金一封
野口悟	市山	金一封

お詫びと訂正

前号（No.35）の夏休みボランティア体験修了者名の記載に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

（誤）岩田　龍　　（正）岩本　龍

◎ご寄附の際に、広報紙への掲載を同意された方のみ載せています。
◎寄附金額等の記載につきましては、寄附者ご本人の意思によるものです。

年末年始の開館・開所時間のご案内

総合福祉センター　しあわせ		子育て総合支援センター　のびのび	
12月29日(日)　午後5時まで	営　業	12月28日(土) 12時まで	開　所
12月30日(月)～1月3日(金)	休　業	12月29日(日)～1月5日(日)	閉　所
1月　4日(土)	通常営業	1月　6日(月)	通常開所

あとがき

珍しいお客様

昨年の十月、我が家のイチジクの木に珍しいお客様、日本ミツバチがやって来ました。早速、養蜂家の友人にお願いして、巣箱に収容して貰い観察しながら飼育しています。日本ミツバチは棲家が、居心地が悪いと、逃亡する習性があるので気が気では有りませんでした。冬に向かって、一群の餌となる蜜の貯えがありませんから、人工的にある濃さの砂糖水を春の花が咲き蜜が取れるまで与えて飼育しましたら、春になってハチが増えて観察していても楽しくてたまりません。

そして何と言っても、幻の蜂蜜と言われる日本ミツバチの生蜂蜜を食する事が出来るわけですから感謝の一言です。これから、ミツバチの群れが増える事を楽しみに大切に飼育したいと思っています。

蜂蜜には、次のような効果があるそうです。殺菌力、アルカリ性食品、すぐ効く疲労回復剤、とりすぎても太らない、バランスの取れた総合ビタミン源、ミネラルの宝庫だそうです。

（後藤）

キャップアート作品

法勝寺中学校

団結～コネクト（つながり）～
世界を中心に握手でつながる人と人、お互いに向き合う黒人と白人を描きました。

南部中学校

しあわせの青い鳥が四つ葉を運んでいる風景をアートにしました。

会見第二小学校（4年生）＆いこい荘デイサービス（伯耆の国）

デイサービスの利用者の方と県の鳥「おしどり」をつくりました。

西伯小学校

全国植樹祭のキャラクター『トッキーノ』と『南部町の町章』をつくり、南部町の良さを改めて感じました。

「ペットボトルキャップをワクチンにかえて、伝染病に苦しむ世界の子どもたちに届けよう!」

平成 22 年秋から回収と分別・発送を始めて昨年度末までに、南部町内で 717 人分のワクチンを贈ることができました。今年も子どもたちは、学校で回収や分別をし発送の活動を続けています。その中の一つとして、楽しみながらこの活動を続けようと、キャップアートに挑戦しました。また、町内の施設の皆さんも参加くださいました。

会見小学校

みんなが手をつなぎ、仲良くしあわせな学校にしたい。
みんなが笑顔の南部町にしたいという思いを込めました。

しあわせデイサービス（伯耆の国）

「桜とチンチン電車」
南部町といえば、「桜」と「チンチン電車」そんな利用者様からのアイデアをもとにキャップアートに挑戦しました。利用者様、夏休みボランティア体験の中学生、職員の力を合わせて作製しました。

夏休みボランティア体験の中学生

「スポnetなんぶ」のキャラクター≪ポネットちゃん≫を作製しました。

西部やまと園

虹と気球・鳥たちがみんなに笑顔を届けてくれるようにと願いを込めて作製しました。